

4. シンポジウム関連資料

介護サービス事業運営の適正化に向けた民間事業者シンポジウム 事業所管理のあり方と管理者に求められる役割と機能

日時

2008年
2月29日(金)
13時20分～16時30分

会場

クレオ大阪東ホール
JR環状線 京橋駅より徒歩7分

定員

380名(無料)
※ 先着順とさせていただきます

プログラム (予定)

13:00	開場
13:20	開演(主催者挨拶)
13:25	行政説明 中井孝之氏(厚生労働省老健局介護保険指導室 室長)
13:55	基調講演 『介護事業運営の適正化への取り組み』 小山秀夫氏(静岡県立大学 経営情報学部長・教授) (介護事業運営の適正化に関する有識者会議 委員)
14:45	休憩
15:00	パネルディスカッション 『事業所管理のあり方と 管理者に求められる役割と機能』 コーディネーター 小山秀夫氏(静岡県立大学 経営情報学部長・教授) パネリスト 馬袋秀男氏(株式会社クロス・ロード 代表取締役) 木間昭子氏(高齢社会をよくする女性の会 理事) 中田敏夫氏(大阪府健康福祉部医務・福祉指導室 事業者指導課 課長) コメンテーター 中井孝之氏(厚生労働省老健局介護保険指導室 室長)
16:30	終了予定

【開催の趣旨】

介護保険制度では、介護サービスの担い手として様々な経営主体の参入が促されてきました。その後7年の間に、企業をはじめ社会福祉法人、医療法人、生協、農協、NPO法人などといった幅広い民間事業者が参入しています。この介護保険制度のサービスは高齢者を対象とした公益性の高いもので、参入した事業者には、より高い水準の法令遵守と事業運営の透明性確保が求められています。

このため国では、介護事業運営の適正化に向けた取り組みの強化が検討されていますが、民間事業者自身も業務の適正化に努めるとともに、法令遵守や内部統制を徹底するために、主体的に取り組んでいくことが重要となります。

このシンポジウムでは、「介護事業所管理のあり方」とはどのようなものなのか、特に重要性が高まっている事業所管理の責任者である「管理者が果たすべき役割や機能」はなにか、「管理者の質の確保に向けた方策」などについて考えていきます。

主催：社団法人 シルバーサービス振興会

協力：財団法人 大阪府地域福祉推進財団

後援(予定)：厚生労働省 / 大阪府

社会福祉法人全国社会福祉協議会 / 有限責任中間法人全国介護事業者協議会

日本生活協同組合連合会 / 有限責任中間法人日本在宅介護協会

全国農業協同組合中央会 / 特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会

日本介護支援専門員協会 / 特定非営利活動法人高齢社会をよくする女性の会

介護サービス事業運営の適正化に向けた民間事業者シンポジウム 事業所管理のあり方と管理者に求められる役割と機能

日時

2008年

3月24日(月)

13時20分～16時30分

会場

全国町村議員会館

地下鉄半蔵門線 半蔵門駅より徒歩2分

定員

220名(無料)

※ 先着順とさせていただきます

プログラム (予定)

13:00 開場

13:20 開演(主催者挨拶)

13:25 行政説明

君島 淳二氏(厚生労働省老健局振興課 課長補佐)

13:55 基調講演

『介護事業運営の適正化への取り組み』

小山 秀夫氏(静岡県立大学 経営情報学部長・教授)
(介護事業運営の適正化に関する有識者会議 委員)

14:45 休憩

15:00 パネルディスカッション

『事業所管理のあり方と
管理者に求められる役割と機能』

小山 秀夫氏(静岡県立大学 経営情報学部長・教授)
コーディネーター: 馬袋 秀男氏(株式会社クロス・ロード 代表取締役社長)
パネリスト: 木間 昭子氏(高齢社会をよくする女性の会 理事)
狩野 信夫氏(東京都福祉保健局高齢社会対策部 部長)
古都 賢一氏(厚生労働省老健局振興課 課長)
コメンテーター:

16:30 終了予定

【開催の趣旨】

介護保険制度では、介護サービスの担い手として様々な経営主体の参入が促されてきました。その後7年の間に、企業をはじめ社会福祉法人、医療法人、生協、農協、NPO法人などといった幅広い民間事業者が参入しています。この介護保険制度のサービスは高齢者を対象とした公益性の高いもので、参入した事業者には、より高い水準の法令遵守と事業運営の透明性確保が求められています。

このため国では、介護事業運営の適正化に向けた取り組みの強化が検討されていますが、民間事業者自身も業務の適正化に努めるとともに、法令遵守や内部統制を徹底するために、主体的に取り組んでいくことが重要となります。

このシンポジウムでは、「介護事業所管理のあり方」とはどのようなものなのか、特に重要性が高まっている事業所管理の責任者である「管理者が果たすべき役割や機能」はなにか、「管理者の質の確保に向けた方策」などについて考えていきます。

主催：社団法人 シルバーサービス振興会

後援(予定)：厚生労働省 / 東京都

社会福祉法人全国社会福祉協議会 / 有限責任中間法人全国介護事業者協議会

日本生活協同組合連合会 / 有限責任中間法人日本在宅介護協会

全国農業協同組合中央会 / 特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会

日本介護支援専門員協会 / 特定非営利活動法人高齢社会をよくする女性の会

介護サービス事業運営の適正化に向けた民間事業者シンポジウム

～事業所管理のあり方と管理者に求められる機能と役割～

結果報告

1. 開催目的

介護保険制度の創設に当たっては、介護サービスの担い手としての期待と供給量の確保を目的に、主体規制を緩和しさまざまな経営主体の参入を促しました。その後7年を経過する中で、株式会社をはじめとする幅広い民間事業者、多様な経営主体の参入が実現したものの、今回のコムスン不正事案を契機として、介護保険制度に対する国民の信頼が揺らいでいます。介護保険制度は高齢者を対象とするサービスであり、その費用は保険料と公費によって賄われるなど公益性の高い制度であることから、本来、参入した介護サービス事業者にはより高い水準の法令遵守と事業運営の透明性確保が求められます。

このため、国では介護事業運営の適正化に向けた取組の強化が検討されていますが、民間事業者自らも業務の適正化に努めるとともに、法令遵守や内部統制を徹底するため主体的に取り組んでいくことが重要となります。事業所管理の責任者である管理者の重要性は高まっており、介護サービス事業所管理のあり方と本来管理者が果たすべき役割と機能について啓発普及を図るべく、シンポジウムを大阪と東京の2会場で開催しました。

2. テーマ 「事業所管理のあり方と管理者に求められる役割と機能」

3. **開催日時** 大阪開催：平成20年2月29日（金） 13：20～16：30

東京開催：平成20年3月24日（月） 13：20～16：30

4. **会場** 大阪開催：クレオ大阪東ホール

（大阪市城東区鳴野西2-1-21）

東京開催：全国町村議員会館

（東京都千代田区一番町25）

5. **主催** 社団法人 シルバーサービス振興会

6. **後援** 厚生労働省、東京都、大阪府、社会福祉法人全国社会福祉協議会、有限責任中間法人全国介護事業者協議会、有限責任中間法人日本在宅介護協会、日本生活協同組合連合会、全国農業協同組合中央会、特定非営利活動法人市民福祉団体全国協議会、日本介護支援専門員協会、特定非営利活動法人高齢社会をよくする女性の会

7. 参加費用 無料

8. 講演内容

【 大阪開催 】

- ① 行政説明：中井 孝之 氏（厚生労働省 老健局 介護保険指導室 室長）
- ② 基調講演：小山 秀夫 氏（静岡県立大学 経営情報学部長・教授）
- ③ パネルディスカッション
（コーディネーター）
小山 秀夫 氏（ 同 上 ）
（パネリスト）
馬袋 秀男 氏（株式会社クロス・ロード 代表取締役社長）
木間 昭子 氏（高齢社会をよくする女性の会 理事）
中田 敏夫 氏（大阪府 健康福祉部 医務・福祉指導室
事業者指導課 課長）
（コメンテーター）
中井 孝之 氏（ 同 上 ）

【 東京開催 】

- ① 行政説明：君島 淳二 氏（厚生労働省 老健局 振興課 課長補佐）
- ② 基調講演：小山 秀夫 氏（静岡県立大学 経営情報学部長・教授）
- ③ パネルディスカッション
（コーディネーター）
小山 秀夫 氏（ 同 上 ）
（パネリスト）
馬袋 秀男 氏（株式会社クロス・ロード 代表取締役社長）
木間 昭子 氏（高齢社会をよくする女性の会 理事）
狩野 信夫 氏（東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 部長）
（コメンテーター）
古都 賢一 氏（厚生労働省 老健局 振興課長）

9. 参加者数

大阪開催：342名

(構成比) ① 経営者	40名 (12%)
② 事業者管理職	54名 (16%)
③ 事業所管理者	162名 (47%)
④ その他事業所職員 (ケアマネジャー・サービス提供責任者・事務員等)	39名 (11%)
⑤ 自治体	5名 (2%)
⑥ その他 (関係団体、研究機関役職員等)	42名 (12%)

東京開催：226名

(構成比) ① 経営者	38名 (17%)
② 事業者管理職	51名 (22%)
③ 事業所管理者	48名 (21%)
④ その他事業所職員 (ケアマネジャー・サービス提供責任者・事務員等)	8名 (4%)
⑤ 自治体	2名 (1%)
⑥ その他 (関係団体、研究機関役職員等)	79名 (35%)

10. アンケート結果(抜粋)

シンポジウム参加者にアンケート調査を行った結果、管理者の重要性に関して、7割以上が「重要である」と考えており、「どちらかといえば重要である」を加えると、9割以上の参加者に管理者の重要性の認識をお持ちいただくことが出来ました。

○本日のシンポジウムに参加して、管理者の重要性に関してどのように感じになりましたか？

	重要である	どちらかといえば重要	どちらともいえない	それほど重要とは思わない	その他	無回答
全体	76.3%	15.1%	2.4%	0.8%	1.6%	3.8%
大阪会場	74.3%	17.1%	2.1%	0.5%	1.4%	4.1%
東京会場	79.2%	12.1%	2.0%	1.3%	2.0%	3.4%